

平成 28 年度 事業 報告 書

特定非営利活動法人 神戸西助け合いネットワーク

1. 活動の成果

須磨ニュータウンを拠点として、地域の方々のさまざまな暮らしのサポートをしてきて、皆さま方のご支援により、平成 28 年度で満 21 年を迎えることが出来ました。

当法人は現在、「何でも 110 番」をメイン事業として、他にリサイクル事業・地球環境事業（太陽光発電・てんぷら油・発泡スチロール回収）を行っております「神戸西助け合いネットワーク 本部」、介護保険による訪問介護等の介護ステーション事業の「介護ステーション たすけあい」、福祉用具の販売・貸与事業の「福祉用具」、障がい者の作業所の「作業所たすけあい」、神戸市より委託を受けて運営を行っております「リサイクル工房あづま」の 5 事業部で行っております。



神戸西助け合いネットワーク



介護ステーションたすけあい



作業所 たすけあい

2. 非営利活動に係る事業

(1) 地域の方々の生活をお手伝いする「何でも 110 番」事業

「110 番」事業の内訳は「剪定・草刈」「家財の引取」「引越し」「障子・網戸の張り替え」「その他」です。「その他」は「電球の交換」「水道のパッキンの取替」から「ペンキ塗り」「家の補修」などがあります。変わったものとしては「お墓の掃除」「ゴミステーションのカラス除けのネットの製作」がありました。「110 番」の 28 年度の 1 年間の件数は 510 件です。その内の多いのは「剪定・草刈」で 167 件です。「草刈・剪定」は個人宅もありますが、団地等の自治会からの依頼が多数あります。次に多いのは「家財の引取処分」で年間 167 件です。高齢者の方々が施設に入ったり、子供と同居するために引越しされたりします。そのため、その家の中の一式の処分（家具の処分からクーラーの取り外し等）となります。県住・市住にお住まいの場合は返還の最終確認立会いまでさせて頂いております。この様に、地域の方々のちょっとした困り事にも対応し評価を頂いております。



「お墓の掃除」



「ゴミステーションのカラス除けネットの製作」



「障子の張り替え」

(2) リサイクル事業

リサイクルショップは本部と障がい者の作業所と併設した所の 2 か所があります。リサイクル品としては、家電製品（冷蔵庫・洗濯機など）・食器・植木鉢・家具・衣類などがあり、さらに大型商品としてプレハブ倉庫などもあります。要望に応じて運搬・組み立て作業も行っております。本部の 1 年

間の取扱件数は210件ありました。

自転車のリサイクル販売は12台です。自転車の在庫が少なく、神戸市より放置自転車の入札が出来たのが2月に入ってからです。来年度は倍増になる予定です。



「リサイクルショップ（作業所）」

（3）地球環境支援事業（太陽光発電・天ぷら油回収・発泡スチロール回収）

構内に設置した太陽光発電システムは1年間で107.328kw/hに達しており5197kw/h(124,728円)を売電しました。構内の電気使用量の3分の1を賄っております。

使用済みてんぷら油の回収は各地の食堂や団地に回収箱を設置しておりますので、定期的に回収を行っております。その総量は年間で4703リットルになります。この使用済みてんぷら油は精製してバイオディーゼル燃料として再利用できます。構内に精製器を導入してバイオディーゼル燃料を作り上げております。出来上がった燃料は当法人の2トントラックにて使用しております。



「太陽光発電システム」

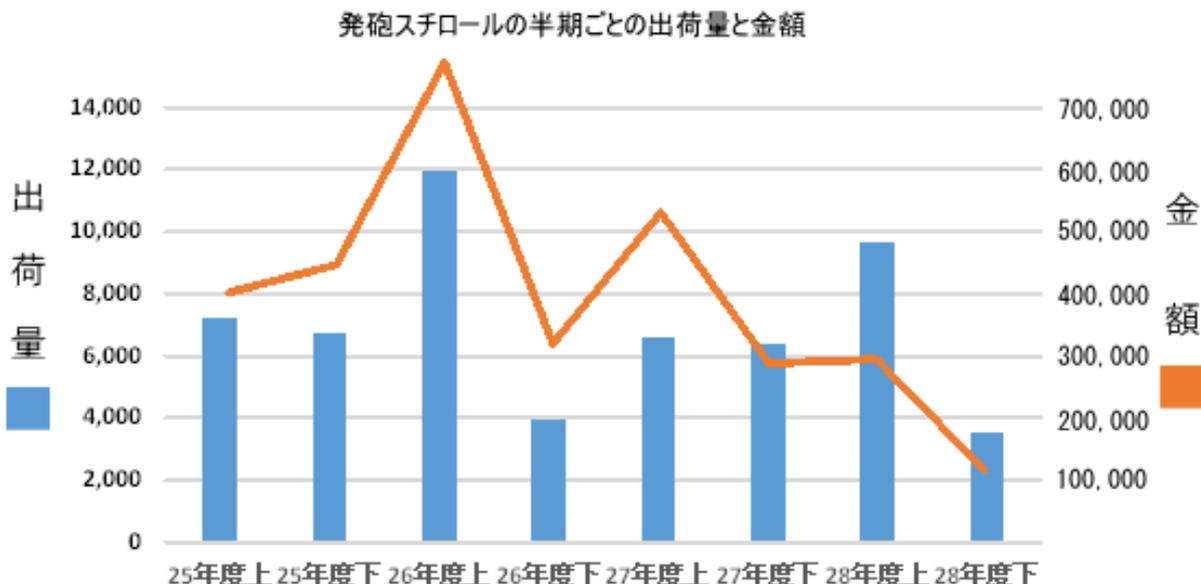


「てんぷら油回収ステーション」



「バイオディーゼル燃料の精製器」

発泡スチロールの再生のためにインゴット化する減容器は平成25年に導入して4年が経ちます。その間の発泡スチロール再生ブロック総出荷量は46.8トンとなり、CO2削減効果は61.3トンとなります。



(4) 高齢者、障がい者の方の外出をお手伝いする移送サービス

福祉有償運送事業として3台の専用車で利用者を病院などへの送迎を行っております。本年度は420件の利用がありました。

また、「一般乗用旅客自動車運送事業」(介護タクシー)は、神戸市のタクシー利用券を206枚使用していただき、障がい者の利便性を図っております。



「福祉有償運送車両」



「介護タクシー車両」



(5) 自治会等の支援活動

自治会やマンションの住民の方々の高齢化が進み、団地内の草刈・水まき・ゴミステーションの掃除などが住民同士で行っていたのができなくなり、45団体の自治会などより依頼を受けております。

自治会やマンション単位での「餅つき大会」・こうべ祭り(須磨区のイベント)・夏祭りなどは、当方で用具の貸し出しや人員の応援を行っております。



「餅つき大会の開催支援」



「餅つき道具の貸出支援」



「ゴミステーションの掃除」

(6) 介護サービス事業

神戸市垂水区名谷町向井畑において「介護ステーションたすけあい」として介護事業を行っております。内容は「訪問介護」「介護予防訪問介護」「居宅介護」「重度訪問介護」「移動支援」「同行援護」で神戸市垂水区・須磨区を中心に利用者は35名で20名のヘルパーで支援を行っております。

(7) 福祉用具販売及び貸与事業

福祉用具関連として、「福祉用具貸与」「介護予防福祉用具貸与」「特定福祉用具販売」「特定介護予防福祉用具販売」の事業を行っております。

(8) リサイクル工房あづまの神戸市委託運営管理事業

神戸市からの委託事業リサイクル工房あづまは、ゴミの減量資源化を推進するため、市民から子供用品を中心に不用になったものを受け入れし、必要な市民へ提供する業務を実施。3R推進(リデュース「ごみそのものを減らす」・リユース「何回も繰り返し使う」・リサイクル「分別して再び資源として利用する」)のための資源回収コーナーや掲示板などの管理をはじめ、市民啓発事業として親子木工教室など年間約10企画を開催実施している。

(9) 就労継続支援B型事業

平成27年6月5日に就労継続支援B型の指定を受けて、2年が経過しました。神戸市須磨区菅の台の名谷南ショッピングセンター内にて「作業所たすけあい」と「リサイクルショップたすけあい」として活動を行っております。「作業所たすけあい」は一般就労が困難な障がいのある皆さんに、生産活動の機会や就労に必要な訓練を行うとともに、生きがい作りの場となる施設です。活動としてはリサイクルショップの販売品の手入れ、自主製品（アクリルたわし等）の製作、委託品の販売、請負作業（堆肥袋入れ・封筒印刷・ネット販売等）です。3月末日現在の利用者は6名（身体障害・知的障害・精神障害）ですが、10名になるように活動を行っております。



3. 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

- ① 理事会 平成28年4月22日
開催場所 神戸西助け合いネットワーク
議事内容 平成27年度 事業報告 収支決算報告について
平成28年度 事業計画 収支予算案について
- ② 通常総会 平成28年5月27日
開催場所 神戸西助け合いネットワーク
議事内容 平成27年度 事業報告 収支決算報告について
平成28年度 事業計画 収支予算案について

(2) 事務局体制

事務局長 藤井 義隆 副事務局長 吉岡 良成 事務職員 萩尾 久江

(3) 会員

- ① 正会員 38名
- ② 賛助会員 20名

(4) 各事業部体制

- ① 神戸西助け合いネットワーク
 - ・理事長 在里 俊一
 - ・職員 7名
 - ・ボランティア 20名
 - ・「なんでも110番」・「リサイクル工房」「てんぷら油・発泡スチロール再生事業」など
 - ・常時15名ぐらいが参加して、1日6時間で月20日程度の稼働。
- ② 神戸西助け合いネットワーク 南部事務所
 - ・責任者 本岡 美智子
 - ・職員 7名

・神戸市より委託事業（リサイクル工房あづまの管理運営）

- ③ 介護ステーション たすけあい 訪問介護事業
 - ・管理者およびサービス提供責任者 横山 和代
 - ・ヘルパー 20名
- ④ 介護ステーション たすけあい 福祉用具事業
 - ・管理者およびサービス提供責任者 在里 俊一
 - ・職員 2名
- ⑤ 作業所 たすけあい 就労継続支援B型事業
 - ・管理者およびサービス提供責任者 勢田 裕造
 - ・職員 3名